

Pioneer Dj

rekordboxイントロダクション



本書について

ご使用の前に、本書を必ずお読みください。rekordboxを使用前にご理解いただくべき重要項目が含まれています。

- 本書では、rekordbox画面内に表示されているボタン名やメニュー名などを、[]で囲んで記載しています。(例：[BPM]、[コレクション]画面)
- 本書で説明している手順については、OSのバージョン、ウェブブラウザの設定などにより記載の動作と異なる場合がありますが、ご了承ください。
- 本書で説明しているrekordboxの画面の言語が、実際の画面の言語と異なる場合がありますが、ご了承ください。
- rekordboxの仕様、デザイン等は改良のため予告なく変更することがあり、本書の説明と異なる場合があります。

目次

本書について	2
はじめに	4
rekordbox の特長.....	5
rekordbox を準備する	11
rekordbox をインストールする.....	11
rekordbox を起動する	12
rekordbox を設定する	16
EXPORT モードと PERFORMANCE モードについて	18
EXPORT モードについて	18
PERFORMANCE モードについて	19
その他	26
動作環境	26
コンピューターの通信環境（プログラム／OS／ネットワーク）.....	28
読み込みおよび再生が可能な音楽ファイル（ファイル形式）.....	29
書き込みが可能な記録媒体（ファイルシステム）.....	31
オンラインサポートのご利用について	32
免責事項について.....	33
著作権についてのご注意	34
ソフトウェア使用許諾契約書	35
商標、ライセンス文.....	37

はじめに

rekordboxは、音楽ファイルを管理するソフトウェアであり、Pioneer DJ製マルチプレーヤー、DJシステムで演奏することができます。

- コンピューターに保存されている音楽ファイルを分類／検索し、DJシーンに応じたプレイリストを作成できます。
- 音楽ファイルの拍位置（ビート）、テンポ（BPM）などをあらかじめ検出／測定／調整しておくことができます。
- キュー、ループ、ホットキューなどのポイント情報をあらかじめ設定／保存しておくことができます。
- DJプレイや接続した機器から入力されたアナログ音声を録音することができます。

rekordboxで準備した各種ポイント情報やプレイリストを使って演奏できるだけでなく、演奏後の演奏履歴、演奏回数、ポイント情報などを確認して、次のDJプレイに活かすことができます。

また、DJアプリケーションとしての機能を使ってエフェクト機能やサンプラー等を使ったDJプレイや照明演出のサポートができます。

さらに、オプションで拡張機能を使用することもできます。Digital Vinyl System、ビデオパフォーマンス、エフェクト追加、歌詞ビジュアライズ機能などを用意しています。

rekordboxの特長

音楽ファイルを解析して、より高度なパフォーマンスが可能に

■ 音楽ファイルの解析

コンピューター内にある音楽ファイルをrekordboxのコレクションに登録して解析することで、波形、拍位置（ビート）、テンポ（BPM）、キー、フレーズなど、DJプレイをするときに便利なさまざまな情報を取得／表示できます。これにより、Pioneer DJ製DJ機器やDJアプリケーション機能で演奏する際に、高度なパフォーマンスができます。

■ クオンタイズ

キューやループポイントを設定する、あるいは演奏する際に、自動的に最も近い拍位置に合わせるすることができます。

■ ビートシンク

rekordboxを使って音楽ファイルを解析することにより、複数のプレーヤー間または複数のデッキ間で拍位置（ビート）とテンポ（BPM）を自動的に同期させることができます。

■ キーシフト

トラックのキー（調性）を変えることができます。キーが異なるトラック同士のミックスや演奏に使用することができます。

■ Automix再生

プレイリストの楽曲をスムーズかつ自然なミックスで、自動的に演奏することができます。

■ Lightingモード

楽曲（のフレーズ）に合わせた効果的な照明演出を自動で作成し、楽曲と照明を同期させます。

快適なブラウザで、すばやい選曲が可能に

■ プレイリスト

rekordboxを使ってお気に入りの音楽ファイルやDJプレイの用途に応じたプレイリストをあらかじめ作成、またはiTunesなどで作成したプレイリストを取り込むことで、DJプレイ時にすばやく目的の曲を選べます。

■ インテリジェントプレイリスト

指定した条件に合致する曲が自動的に追加されるリストを作成できます。

■ MY TAG (マイタグ)

楽曲の詳細なジャンルや特長など、お好みの文言をライブラリ上の各音楽ファイルにタグ付けできます。トラックフィルターを使うことによって、タグ付けした条件で絞り込み検索ができます。

■ トラックフィルター

[BPM]、[KEY]、[RATING]、[COLOR]、[MY TAG]で絞り込み検索ができます。

■ RELATED TRACKS (関連するトラック)

プレーヤーまたはリストで選択中の音楽ファイルに対して、テンポ (BPM)、キー、カラー、評価、MY TAG (マイタグ) などが近い音楽ファイルを関連するトラック (RELATED TRACKS) として表示できます。

[Track Suggestion]内の項目を選ぶことで、関連性の高い順でトラックを並び替えます。

■ スプリットスクリーン

ブラウザ部分を独立したウィンドウとして開きます。

最大数の楽曲リストを表示することで、快適にDJプレイをすることができます。

Pioneer DJ製DJ機器とリンクして音楽ファイルやデータを一元管理

■ 同期マネージャー (SYNC MANAGER)

iTunes やUSBデバイスとrekordboxを同期することによって、プレイリストを常に最新の状態で簡単にデバイスへエクスポートできます。

■ 記録メディアを使って演奏する (SD & USB EXPORT)

DJブースにコンピューターを持ち込まずに、USBデバイス（フラッシュメモリーやハードディスク）やSDメモリーカードを使って、rekordboxの音楽ファイルやデータをPioneer DJ製DJ機器と受け渡しできます。

■ 複数のDJ機器をLANで連結して演奏する (LINK EXPORT)

PRO DJ LINKに対応したPioneer DJ製DJ機器をLANケーブルで接続することによって、USBデバイスに記録されているrekordboxの音楽ファイルやデータを最大4台のDJプレーヤーと受け渡しできます。

また、rekordboxがインストールされたコンピューターをLANケーブルで接続すると、最大4台のDJプレーヤーでrekordboxの音楽ファイルやデータをリアルタイムにロードできます。

■ 演奏履歴を取り込む

異なるDJ機器を使い、あらゆる場面で演奏したフィードバック情報をrekordboxに蓄積することで、より質の高いDJプレイができます。

■ モバイルデバイスを使って演奏の準備をする

rekordboxで解析済みの音楽ファイルや作成したプレイリスト、マイセッティングなどをrekordbox (iOS/Android) へ転送することができます。

また、rekordbox (iOS/Android) で修正したデータをrekordboxに反映できます。

アナログ音源を簡単・直感的に追加できる録音機能

■ シンプルな操作画面を使って、アナログ音声を録音する

シンプルな画面と事前の設定を省いた少ない手順で、接続した外部機器からアナログ音声を簡単に録音できます。また、録音した音源は自動的に保存されるため、プレイリストなどを使って、簡単に楽曲管理することができます。

■ レコードの入力音を検知して、自動的に録音を開始・停止する

アナログ音声を再生すると、入力音声を検知して、自動的に録音を開始・停止することができます。これにより、音楽が始まるまでの余計な無音部分の削除や、録音を停止する手間を省くことができます。

■ トラック単位で自動分割

アナログ音声を再生するだけで、トラック間を検出し、自動的にトラック単位に分割することができます。録音した音源を分割する手間が省けます。

■ トラック間での音量を自動調整（ノーマライズ機能）

アナログ音源ごとに異なる音量の大小を自動的に調整し、音源ごとの音量を差異なく保存することができるノーマライズ機能を搭載しています。これにより、録音した音源を視聴する際や、DJプレイに使用する際に、録音した音源ごとに音量を調整する手間を省くことができます。

DJアプリケーションとしての機能を使ったDJプレイを実現

DJコントローラ機器と接続して演奏する

rekordboxがインストールされたコンピューターとPioneer DJ製DJ機器をUSBケーブルで接続することで、DJ機器からrekordboxを操作して演奏することができます。

PAD MODE

設定したポイントから瞬時に再生できるHOT CUEや、好みのエフェクトを指定したパラメーターで瞬時にエフェクトパフォーマンスできるPAD FXなど、PADボタンを押すだけでパフォーマンスできる機能を多数搭載しております。

エフェクト

Pioneer DJ製DJミキサー「DJMシリーズ」、リミックスステーション「RMXシリーズ」などで好評のBEAT FX、SOUND COLOR FX、RELEASE FXのエフェクト機能を多数用意しており、それらをハードウェアと同じように演奏することができます。

サンプラー・シーケンサー

16個（OSCサンプラーを含めると20個）の音源を同時に再生することが可能なサンプラーデッキを搭載しており、サンプル音源をワンショット再生、あるいはトラックデッキとSYNC（同期）させてループ再生することができます。

また、シーケンサーも搭載しており、サンプラーデッキの演奏を記録、再生、保存することができます。

多彩なパフォーマンスを可能とする Plus Pack

rekordbox dvs

専用のControl vinylを使用することによって、ライブラリにある音源のアナログレコードを使用してDJプレイするのと同じパフォーマンスができます。さらに、HOT CUEなどのデジタルDJプレイならではのパフォーマンスも同時に行うことができます。

rekordbox video

従来の楽曲ファイルに加え、映像ファイルや画像ファイルを使ってパフォーマンスできます。

RMX EFFECTS

多くのクリエイター・プロDJから定評のある楽曲の展開を作り出すことができるREMIX STATIONのSCENE FXに搭載されているエフェクトを追加でき、新たな楽曲の展開を作り出すことができます。

rekordbox lyric

歌詞をビジュアライズしたパフォーマンスを実現します。簡単に歌詞と楽曲を同期させ、ビジュアライズ化された歌詞を楽しめます。

お住まいの国や地域によっては、ご利用いただけません。

rekordboxを準備する

rekordboxを使用する際に必要なインストールやアカウント登録などについて説明します。

rekordboxをインストールする

rekordboxをインストールする前に、「ソフトウェア使用許諾契約書」(35 ページ)をよくお読みください。

rekordboxをお使いになるお客様は、本書に従ってインストールをしてください。

rekordboxをインストール、アンインストールするには、コンピューターの管理者権限が必要です。コンピューターの管理者に設定されているユーザーでログインしてからインストールしてください。

- 1 コンピューターでウェブブラウザを起動し、rekordboxサイト (rekodbox.com) にアクセスして、rekordboxのダウンロードページを開く。
rekordboxのダウンロードおよび機能のご利用方法についての案内が表示されます。
- 2 ダウンロードボタンをクリックする。
- 3 ソフトウェア使用許諾契約の内容をよく読み、同意するときは[同意する]にチェックを入れる。
- 4 [Download]をクリックする。
ダウンロードが開始されます。
- 5 ダウンロードしたファイルを解凍する。
- 6 解凍したファイルをダブルクリックして、インストーラーを起動させる。
- 7 画面の指示に従ってrekordboxをインストールする。

rekordboxを起動する

コンピューターの管理者に設定されているユーザーでログイン（またはログオン）してから rekordboxをお使いください。

はじめてrekordboxを起動する際や、以前のバージョンのrekordboxでユーザー登録していない場合は、ユーザー登録とアカウント設定の画面が表示されます。その場合は、コンピューターがインターネットに接続されている状態でrekordboxを起動し、画面に従って以下の操作をします。

ヒント

- コンピューターがインターネットに接続されていれば、rekordboxの[ヘルプ]メニューから本書やrekordboxサイトにアクセスできます。

Macのとき

Finderで[アプリケーション]を選び、[rekordbox 5*]フォルダをクリックしたあと、[rekordbox.app]をダブルクリックする。

* バージョンを意味します。

Windows のとき

デスクトップ上の[rekordbox]アイコン（ショートカット）をダブルクリックする。

アカウントを登録する

- 1 rekordboxを起動する。
アカウント登録画面が表示されます。

rekordboxを使用するためには、アカウントを作成しrekordboxに登録する必要があります。
KUVUアカウントをお持ちの方は、KUVUアカウントで登録してください。

アカウントをお持ちの方はこちら
お持ちのアカウント情報を入力し、[登録]をクリックしてください。

メールアドレス

パスワード

[パスワードをお忘れですか?](#) [インターネットに接続していない方はこちら](#)

アカウントをお持ちでない方はこちら
[アカウント作成]をクリックし、アカウント作成のwebページに移動してください。

rekordbox 3やrekordbox 4でアカウント情報を登録済みの場合、この画面は表示されません。そのままrekordboxをお使いいただけます。

- 2 [アカウント作成]をクリックする。

CREATE YOUR PIONEER DJ ACCOUNT

名 *

姓 *

メールアドレス *

パスワード *

パスワードを再入力 *

国 *

WHAT'S NEW?

Pioneer DJニュースのメール送付を希望します(新製品、新サービス、プロモーション、イベント、アンケート等のお知らせ)。

[ご利用の条件](#)

私は、私の個人情報、貴社サービスの提供を受けるために、日本及びアメリカへ移転されることも含め、ごサービス利用開始利用の条件および個人情報保護方針に同意し、私の個人情報が処理されることをご承諾します。
私は、これらの国が、私が個人情報を提供した国と同様のデータ保護法が施行されていない場合があることを承知します。
私は本同意をいつでも撤回する権利があります。

- 3 氏名、メールアドレス、パスワード、国名を入力する。
Pioneer DJからのメール受信を希望の場合は、チェックボックスをクリックして、チェックマークを付けます。
- 4 利用規約を確認し、同意する場合は、チェックボックスをクリックして、チェックマークを付ける。
同意できない場合、rekordboxは使用できません。
- 5 [Join Pioneer DJ]をクリックする。
入力したメールアドレス宛に、登録に必要な情報が送信されます。
- 6 メールの内容に従い、手続きを完了する。
- 7 rekordboxに戻り、アカウント名とパスワードを入力して、[登録]をクリックする。
[OK]をクリックすると、rekordbox が使用可能になります。

■ お使いのコンピューターがネットワークに接続されていない場合

- 1 ネットワークに接続されている別のコンピューターでKUVOのWebページ (<http://kuvo.com/>) にログインして、[MY KUVO]画面で[DJ]を選ぶ。
- 2 [プロフィール編集]画面からアカウントキー (djprofile.nxs) をダウンロードして、rekordboxをインストールしたコンピューターに保存する。
- 3 「アカウントを登録する」(13 ページ) の手順1のアカウント登録画面で[インターネットに接続していない方はこちら]をクリックして、保存したアカウントキーファイルを指定する。
アカウントの設定が完了し、rekordboxが使用可能になります。

管理者パスワードの入力 (Mac) / ユーザーアカウント制御の許可 (Windows)

Macではパスワード入力を求められるので、管理者のパスワードを入力します。Windowsでは、「rbinit.exe」というプログラムにコンピューターの変更を許可するか尋ねられるので、「はい」をクリックします。

これらの操作を行わないと、追加機能のアクティベートができなくなります。

rekordboxを設定する

- 「KUVOを設定する」(16 ページ)
- 「オーディオドライバをインストールする」(16 ページ)
- 「オーディオの出力先を設定する」(17 ページ)

KUVOを設定する

演奏情報を公開する／非公開にすることができます。画面上部の[KUVO]メニューより[公開／非公開設定]を選ぶと、KUVOの[KUVO公開／非公開設定]画面が表示されます。

KUVOへのファイルの共有のしかたについては、「rekordbox操作説明書」をご覧ください。



KUVOを利用するには


KUVOのシステム構築ガイドをご覧ください。

http://kuvo.com/kuvoweb/docs/configuration_guide/ConfigurationGuide.pdf

オーディオドライバをインストールする

Pioneer DJ製DJ機器を接続した場合、ドライバーのインストール画面が表示されます。画面にしたがってインストールしてください。詳しくは、DJ機器の取扱説明書をご覧ください。

オーディオの出力先を設定する

画面右上の  をクリックして[環境設定]ウィンドウを表示させ、[オーディオ]タブの[オーディオ]で出力するスピーカーを選びます。



EXPORTモードとPERFORMANCEモードについて

rekordboxではDJプレイの用途に応じた2種類のモードを用意しています。
画面左上でEXPORTモードとPERFORMANCEモードを切替えます。

EXPORTモードについて

CDJ/XDJシリーズのDJプレイでは、使う音楽ファイルをrekordboxで解析しておくことで、プレイリスト、キュー、ループ他の多彩な機能を使ったDJパフォーマンスをサポートします。



コンピューターやUSBデバイスなどに入れた音楽ファイルをrekordboxの[コレクション]に追加、管理しておくことで、PRO DJ LINKを使った多彩なDJプレイを可能にします。

PRO DJ LINKには管理している音楽ファイルやプレイリストのライブラリをUSBデバイスやSDメモリーカードへエクスポートし、そのUSBデバイスやSDメモリーカードをDJプレーヤーに挿入して演奏するUSB EXPORTと、直接コンピューターをDJプレーヤーに接続するLINK EXPORTがあり、どちらもネットワーク内のDJ機器間でファイルやプレイリスト等を共有する事ができます。PRO DJ LINKについての詳細は、rekordboxサイトの「rekordbox操作説明書」の「DJ機器と使う (PRO DJ LINK)」をご覧ください。

* LINK EXPORTは、EXPORTモードでのみ行うことができます。

また、2プレーヤーを使った簡易的なDJミックスができます。

PERFORMANCEモードについて

rekordboxでDJミックスをする場合に使用します。最大4個のデッキ、16個のサンプラーや様々なエフェクトなどを使って、本格的なDJプレイが可能です。



PERFORMANCEモードは、rekordbox djのライセンスキーを購入して*、アクティベート（ライセンス認証）するまでは、30日間のトライアルで利用いただけます。

* DDJ-Rシリーズなど一部のPioneer DJ機器には、rekordbox djライセンスキーが付属されています。

EXPORTモードとPERFORMANCEモードについて

■ PERFORMANCEモードを使用するには

PERFORMANCEモード（DJ機能を使用できるモード）を使用するには、rekordbox djをアクティベート（ライセンスキーによる認証）する必要があります。ここでは、アクティベートの手順について説明します。

ライセンスキーについて

アクティベートには、以下のいずれかの方法で入手したrekordbox djライセンスキーが必要です。

- rekordbox djライセンスキーが同梱されたDDJ-RシリーズなどのDJ機器を購入する。ライセンスキー同梱機器は、rekordbox.comおよびpioneerdj.comで確認できます。^{*1}
- rekordboxサイト（rekordbox.com）でrekordbox djライセンスキーを購入する。^{*2}
- rekordboxサイト（rekordbox.com）でサブスクリプションサービス（月額払い）を契約する。

*1 rekordbox djライセンスキーが同梱されたPioneer DJ製DDJ-RシリーズなどのDJ機器を購入した場合、ライセンスキーが印字された用紙が付属されています。本用紙は、アクティベートに関するお問い合わせをいただく際に、ライセンスの証明書として必要になる場合がありますので、大切に保管してください。



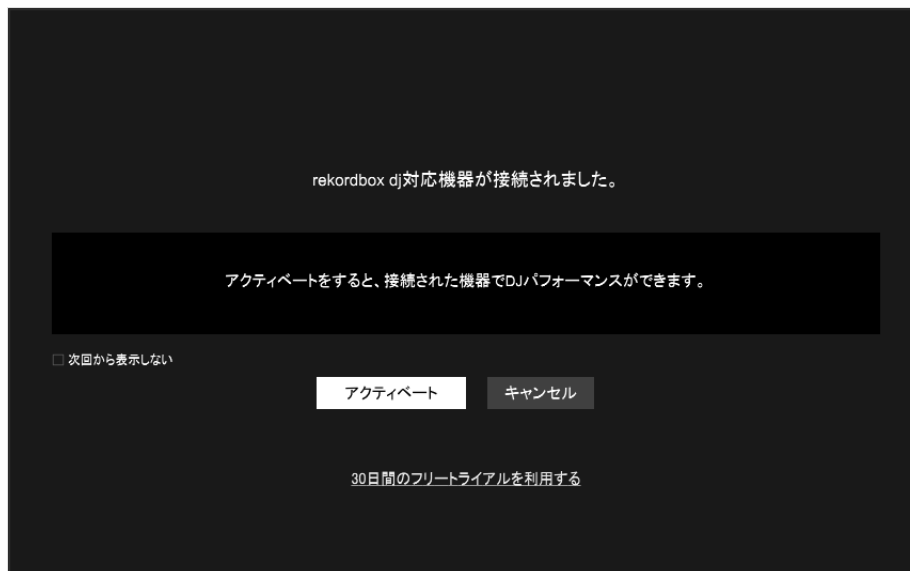
*2 rekordbox djライセンスキーをrekordbox商品サイトで購入した場合、ライセンスキーはメールで送付されます。

EXPORTモードとPERFORMANCEモードについて

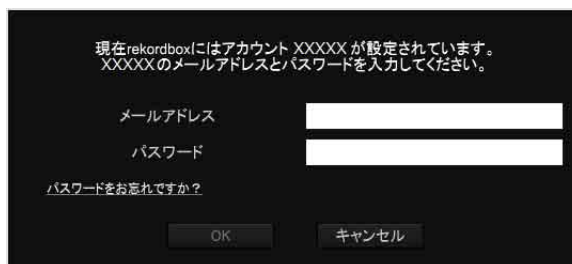
アクティベートする

アクティベートする前に、rekordboxをインストールしたコンピューターがインターネットに接続されていることを確認して下さい。

- 1 rekordbox dj対応機器に接続した時に以下の画面が表示されたら、[アクティベート]をクリックする。



または、画面上部の[ヘルプ]メニューより[アクティベート]を選ぶ。
メールアドレスとパスワードを入力する画面が表示されます。



[XXXX]にはアカウント名が表示されます。

アカウント登録時に使用したメールアドレスとパスワードを入力して、[OK]をクリックします。

パスワードを忘れた場合は、[パスワードをお忘れですか?]をクリックして、画面に従ってパスワードをリセットしてください。

EXPORTモードとPERFORMANCEモードについて

2 rekordbox djライセンスキーを入力し、[OK]をクリックする。

手順1でrekordbox dj対応機器を接続して、[アクティベート]をクリックした場合



手順1で[ヘルプ]メニューより[アクティベート]を選んだ場合



- ライセンスキーは、25文字（ハイフン「-」を含めると29文字）の英数字です。英字はすべて大文字で、ハイフンも含めて入力してください。
- コンピューターの管理者のパスワードを求められた場合は、パスワードを入力してください。
- 「rbinit」という実行ファイルを実行してよいか尋ねられた場合は、[はい]をクリックします。

3 [ライセンスのアクティベートに成功しました]と表示されたら、[OK]をクリックする。

ヒント

- 同一アカウントであれば、**1つのライセンスキーで2台のコンピューターまでアクティベート**することができます。

EXPORTモードとPERFORMANCEモードについて

Note

- [ライセンスキーが間違っています]と表示された場合は、正しいライセンスキーを再度入力してください。
- [インターネットに接続されていません]と表示された場合は、お使いのコンピューターが正しくインターネットに接続されていることを確認してください。

サンプラー Plus Pack をダウンロードしてインストールする

アクティベートすると、rekordboxのサンプラーで使用可能な音源ファイル「サンプラー Plus Pack」をダウンロードできます。画面上部の[ファイル]メニューより[インポート]を選び、[サンプラー Plus Pack をダウンロード]をクリックして、ダウンロードします。ダウンロード後、[サンプラー Plus Pack をインポート]をクリックして、ダウンロードしたファイルを指定すると、rekordboxにインポートします。インポート後、音源ファイルをサンプラーで使用できるようになります。

ライセンスのアクティベートについてのご注意

ライセンスのアクティベートはお使いのコンピューターシステムに関連付けられます。起動ディスクにパーティションを作成するなどシステムに変更を加えると、アクティベートが無効になる場合があります。コンピューターのシステムに変更を加える場合は、先にライセンスをディアクティベート（認証を解除）してください。

EXPORTモードとPERFORMANCEモードについて

ライセンスを別のコンピューターに移動する（ディアクティベート）

同一アカウントであれば1つのライセンスキーで**2台のコンピューター**までアクティベートできますが、コンピューターを買い換えた場合など、別のコンピューターにライセンスを移動したい場合は、アクティベート済みのコンピューターのライセンスをディアクティベート（認証を解除）する必要があります。

ライセンスをディアクティベートするには、お使いのコンピューターがインターネットに接続されている必要があります。

1 移動元のコンピューターでrekordboxを起動する。

2 画面右上の  をクリックする。

[環境設定]ウィンドウが表示されます。

3 [ライセンス]のタブをクリックする。



4 [rekordbox dj]の[ライセンスキー]内のライセンスキーをメモに書き留める。

ここで表示されるライセンスキーは、アクティベートの際に入力したライセンスキーと同じです。一度ディアクティベートすると、表示はされません。

5 [ディアクティベート]をクリックする。

メールアドレスとパスワードを入力する画面が表示されます。

EXPORTモードとPERFORMANCEモードについて

- 6 アカウント登録時に使用したメールアドレスとパスワードを入力して、[OK]をクリックする。
正常にディアクティベートされた場合、[ライセンスのディアクティベートに成功しました。]と表示されます。
ディアクティベートが完了しない場合、お使いのコンピューターが正しくインターネットに接続されていることを確認してください。
- 7 移動先のコンピューターでrekordboxを起動する。
- 8 手順4で書き留めたライセンスキーを使用して、rekordbox djをアクティベートする。
アクティベートの手順については、「アクティベートする」(21 ページ) をご覧ください。

■ PERFORMANCEモードをトライアルで使用するには

PERFORMANCEモードは、ライセンスキーを入力してアクティベートすることで使用できるようになりますが、ライセンスキーなしで、30日間試用することが可能です。

試用を開始する

- 1 画面上部の[ヘルプ]メニューより[アクティベート]を選ぶ。
- 2 [rekordbox djの試用を開始しますか?]と表示されるので、[はい]をクリックする。
 - コンピューターの管理者のパスワードを求められた場合は、パスワードを入力してください。
 - 「rbinit」という実行ファイルを実行してよいか尋ねられた場合は、「はい」をクリックしてください。

試用期間は30日間です。

- 試用期間を過ぎると、PERFORMANCEモードは使用できなくなります。
- 試用期間を過ぎた場合、rekordboxを再インストールしても再度試用できません。

その他

動作環境

rekordboxをインストールする前に「ソフトウェア使用許諾契約書」（35 ページ）をよくお読みください。

■ 対応OS

rekordboxは以下のOSに対応しています。

- Mac : macOS High Sierra 10.13 / Sierra 10.12 (最新アップデート)、OS X 10.11 (最新アップデート)
- Windows : Windows 10、Windows 8.1、Windows 7 (最新サービスパック)

rekordboxの最新情報（対応OSや動作環境など）については、rekordboxサイト (rekordbox.com) をご覧ください。

■ 必要なシステム（最低動作環境）

インストールをする前に、お使いになっているコンピューターが下記の動作環境を満たしているかご確認ください。

rekordbox video を使用する場合の動作環境については、rekordboxサイトをご覧ください。

- CPU : Intel[®] processor Core[™] i7、i5、i3
- 必要メモリー : 4 GB以上のRAM
- ハードディスク/SSDの空き容量 : 2 GB以上（音楽ファイルなどの保存に要する容量を除く）
- ディスプレイ解像度 : 1280×768以上
- サウンド : スピーカーやヘッドホンなどへのオーディオ出力（内蔵または外付け）
- インターネット接続 : アカウント登録およびお問い合わせの際には、128ビットSSLに対応したウェブブラウザをお使いください（Safari 2.0以上またはInternet Explorer 8.0以上など）。
- USBポート : DJコントローラを接続して使用する場合や、USBデバイス（フラッシュメモリーやハードディスクなど）に音楽ファイルを転送するときは、USBポートが必要です。

- LANポート：PRO DJ LINKに対応したCDJ/XDJシリーズなどに音楽ファイルを転送するときは、DJプレーヤーと通信するためのイーサネットLANアダプター（RJ45ポート）が必要です。詳しくは、当社製品の取扱説明書などでご確認ください。

ご注意

- 上記の動作環境を満たしているすべてのコンピューターにおける動作を保証するものではありません。
- 上記の動作環境に記載されている必要メモリー容量を搭載していても、以下のような場合ではメモリー不足によってrekordboxの機能性能が発揮できないことがあります。このようなときは、十分な空きメモリーを確保してください。安定した動作をさせるにはメモリーの増設をお勧めします。
 - rekordboxのライブラリ内で管理されている音楽ファイルの数が多いとき
 - 常駐プログラムやサービスが動作しているとき
- コンピューターの省電力設定などの状態によっては、CPUやハードディスクの処理能力を十分に発揮できないことがあります。特にノート型コンピューターをお使いのときは、AC電源を接続するなどして、常に高パフォーマンス状態のセッティングでrekordboxをお使いください。
- お客様がお使いになっている他のアプリケーションとの組み合わせによっては、rekordboxの動作に不具合が発生することがあります。

コンピューターの通信環境 (プログラム / OS / ネットワーク)

コンピューターで使用しているセキュリティソフトやOSの設定によっては、DJ機器やモバイルデバイスとの通信が遮断されてしまうことがあります。この場合は、遮断されているプログラム（以下の6つ）の設定を解除する必要があります。プログラムの拡張子はお使いのコンピューターのOSにより異なります。Macの場合「.app」、Windowsの場合「.exe」となります。

```
rekordbox  
PSvNFSD  
PSvLinkSysMgr  
edb_streamd  
ls-unity-rekordbox-win  
rbhttpserver
```

コンピューターのインターネット接続の共有を有効にすると、LANに接続されている他のコンピューターやDJ機器の通信に障害が発生することがあります。コンピューターをLANに接続する前に、コンピューターのインターネット接続の共有を無効に戻してください。

- Mac : [システム環境設定]を開き、[共有]の[インターネット共有]のチェックを外す。
- Windows : [ローカルエリア接続のプロパティ]を開き、[共有]にある[インターネット接続の共有]の[ネットワークのほかのユーザーに、このコンピューターのインターネット接続をとおしての接続を許可する]のチェックを外す。

また、ルーターなどの通信機器によってネットワーク (IPアドレスやポート番号) が制限されている場合も、DJ機器やモバイルデバイスとの通信が遮断されてしまうことがあります。ご使用の通信機器、セキュリティソフト、OSの設定方法については、各メーカーまたは販売代理店へご確認ください。

読み込みおよび再生が可能な音楽ファイル (ファイル形式)

rekordboxで読み込みおよび再生できる音楽ファイルは、以下のとおりです。

音楽ファイル	対応フォーマット	エンコード方式	ビット処理	ビットレート	サンプリング周波数	ファイル拡張子
MP3	MPEG-1 AUDIO LAYER-3	CBR, VBR	16 bit	32 kbps ~ 320 kbps	32 kHz 44.1 kHz 48 kHz	.mp3
	MPEG-2 AUDIO LAYER-3	CBR, VBR	16 bit	16 kbps ~ 160 kbps	16 kHz 22.05 kHz 24 kHz	.mp3
AAC	MPEG-4 AAC LC	CBR, VBR	16 bit	8 kbps ~ 320 kbps	16 kHz 22.05 kHz 24 kHz 32 kHz 44.1 kHz 48 kHz	.m4a .mp4
WAVE		非圧縮 PCM	16 bit 24 bit	—	44.1 kHz 48 kHz 88.2kHz 96kHz 192kHz	.wav
AIFF		非圧縮 PCM	16 bit 24 bit	—	44.1 kHz 48 kHz 88.2kHz 96kHz 192kHz	.aif .aiff

音楽ファイル	対応フォーマット	エンコード方式	ビット処理	ビットレート	サンプリング周波数	ファイル拡張子
Apple Lossless		圧縮 PCM	16 bit 24 bit	—	44.1 kHz 48 kHz 88.2kHz 96kHz 192kHz	.m4a
FLAC		圧縮 PCM	16 bit 24 bit	—	44.1 kHz 48 kHz 88.2kHz 96kHz 192kHz	.flac .fla

- 音声と動画が記録されている音楽ファイル、または著作権が保護されている音楽ファイルは、読み込みおよび再生できないことがあります。
- Pioneer DJ製DJプレーヤーで読み込みおよび再生できる音楽ファイル（ファイル形式）については、各DJプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

書き込みが可能な記録媒体 (ファイルシステム)

rekordboxで書き込みできるSDメモリーカードおよびUSBデバイス（フラッシュメモリーまたはハードディスク）は以下のとおりです。

記憶媒体	FAT16	FAT32	NTFS	HFS	HFS+
SDメモリーカード	○	○	×	×	×
USBデバイス	○	○	×	×	○

- Pioneer DJ製DJプレーヤーで使えるSDメモリーカードおよびUSBデバイス（フラッシュメモリーまたはハードディスク）については、各DJプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。
- HFS+はMacで利用可能です。

オンラインサポートのご利用について

rekordboxの操作方法や技術的な質問をお問い合わせいただく前に、本書をお読みいただくとともにrekordboxサイト（rekordbox.com）に掲載されているFAQをご確認ください。

- Pioneer DJでは、以下の使用目的のためにお客様の個人情報を収集しています。
 1. お買い上げいただいた商品のアフターサービスを提供するため
 2. 商品に関する重要な情報やイベント情報を電子メールでお客様にお知らせするため
 3. お客様より収集したアンケートの調査結果を商品企画に反映するため
 - お客様から収集する個人情報は当社が定める個人情報保護方針に則って厳重に管理いたします。
 - 当社の個人情報保護方針はrekordboxサイトでご覧いただけます。
- お問い合わせの際に、お客様のコンピューターの機種名およびスペックの詳細（CPU、メモリ搭載量、接続している周辺機器など）、オペレーティングシステムのバージョン、具体的な不具合の症状を必ずご連絡ください。
 - コンピューターや周辺機器など、当社の取り扱い製品以外の組み合わせや技術的な質問に関しては、各メーカーまたは販売代理店へご確認ください。
- 今後、rekordboxの機能・性能向上のためのバージョンアップを予定しています。rekordboxサイトからアップデートプログラムをダウンロードできます。常に最新バージョンをお使いください。

免責事項について

お客様がrekordboxを使用するにあたっての合法性や道徳性、動作の確実性などについて、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。お客様がお使いになっているコンピューターおよびrekordboxの動作環境、他のアプリケーションとの組み合わせによっては、rekordboxの動作に不具合が発生することがあります。

万一、お客様がrekordboxを使用して登録した情報が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。お客様が登録した内容は、別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。

著作権についてのご注意

rekordboxでは、著作権保護の対象となる音楽コンテンツの再生や複製が制限されています。

- 音楽コンテンツに著作権保護のための暗号データなどが埋め込まれているときは、プログラムが正しく動作できないことがあります。
- 音楽コンテンツに著作権保護のための暗号データなどが埋め込まれていることを検知したときは、再生や読み込みなどの処理を中止することがあります。

お客様が録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- CD などから録音される音楽は、各国の著作権法ならびに国際条約で保護されています。また、録音した者自身が、それを合法的に使用する上でのすべての責任を負います。
- インターネットなどからダウンロードされる音楽を取り扱う際は、ダウンロードした者自身が、ダウンロードサイトとの契約に則ってそれを使用する上でのすべての責任を負います。

ソフトウェア使用許諾契約書

このソフトウェア使用許諾契約書(以下「本契約」といいます)は、お客様とPioneer DJ株式会社(以下「当社」といいます)との間における、DJ 機器用アプリケーション(以下「本アプリケーション」といいます)の使用に関する事項を定めるものです。本アプリケーションをインストールし、あるいはご利用になるにあたっては、必ず以下の条項をよくお読み下さい。お客様が本アプリケーションをご利用になった場合は、本契約に同意されたものとします。もし本契約に同意されない場合には、本アプリケーションのインストール及びご利用をおやめ下さい。

(使用許諾)

本契約の内容に従うことを条件として、お客様は、本アプリケーションを一台のパーソナル・コンピュータ又は携帯端末にインストールして使用することができます。

(制限事項)

お客様は、本アプリケーションの複製物を作成あるいは配布し、またはネットワークを通じあるいは一台のコンピュータから別のコンピュータに送信してはなりません。また、お客様は、本アプリケーションの改変、販売、貸与、譲渡、転売、本アプリケーションの二次的著作物の頒布又は作成等を行うことはできず、さらに、逆コンパイル、リバース・エンジニアリング、逆アセンブルし、その他、人間の覚知可能な形態に変更することもできません。

(著作権等)

本アプリケーションに関する著作権その他一切の知的財産権は、当社あるいはその関連会社に帰属します。本アプリケーションは、著作権法及び国際条約の規定により保護されています。

(保証及び技術サポートの否認)

本アプリケーション及びそれに付随する一切の資料等は、あくまで「現状のまま」提供されません。当社は、お客様や第三者に対して、これらの商品性、特定目的への適合性、他人の権利を侵害しないこと、その他一切の事項について保証せず、また、これらに対する技術サポートを行うこと等も保証しません。なお、国や地域によっては強行法規によってかかる保証の否認が認められないことがありますので、その場合には、かかる保証の否認は適用されないことがあります。また、お客様の権利は、国や地域によっても異なり得ます。

(責任制限)

当社、その他本アプリケーションの供給者は、お客様が本アプリケーション及びこれに付随する一切の資料を使用したこと又は使用できなかったことから生じる一切の損害(利益の逸失、ビジネスの中断、情報の消失・毀損などによる損害を含みますが、これらに限定されません)に関しては、たとえ当社が、そのような損害が生じる可能性を知らされていた場合であったとしても、一切責任を負いません。国や地域によっては強行法規によって付随的又は間接損害に対する責任の制限が認められないことがありますので、その場合には、かかる責任制限は適用されないことがあります。なお、いかなる場合においても、本アプリケーションに関する当社またはその子会社の責任は、お客様が当社またはその子会社に対して支払った金額を超えないものとします。かかる保証の否認や責任制限は、お客様と当社との間の取り決めにおける基本的な要素です。

(輸出規制法令の遵守)

お客様は、アメリカ合衆国の法令及び本アプリケーションを取得された国の法令が認めている場合を除き、本アプリケーションを使用または輸出もしくは再輸出することはできません。また、本アプリケーションを、次のいずれの者に対しても、輸出または再輸出することはできません。

(a) アメリカ合衆国の通商禁止国

(b) アメリカ合衆国財務省の禁止顧客リスト (Specially Designated Nationals List) 上の一切の者、及びアメリカ合衆国商務省の禁止顧客リスト (Denied Person' s List or Entity List) 上の一切の者

お客様は、本アプリケーションを使用することにより、上記(a)に該当する国に居住しておらず、また、上記(b)のリストに掲載されていないことを表明および保証するものとします。また、お客様は、本アプリケーションをアメリカ合衆国の法令にて禁止されるいかなる目的(核兵器、ミサイル、化学兵器、または細菌兵器を含みますが、これに限定されません)にも使用しないことに同意されたものとします。

(準拠法)

本契約は、日本国の法令に準拠し、これに基づいて解釈されるものとします。本契約は、本アプリケーションの使用について、お客様と当社の取り決めのすべてを記載するものであり、本件に関する従前のあらゆる合意(それが口頭でなされたか文書によりなされたかを問いません)に優先して適用されます。本契約に関連して紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

商標、ライセンス文

- 「Pioneer DJ」はパイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- rekordbox™は、Pioneer DJ株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Finder、iTunes、Macintosh、macOS、OS XおよびiOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- Android、Google Play、YouTube、YouTubeロゴはGoogle LLCの商標または登録商標です。
- Mixcloud、Mixcloudロゴは、Mixcloud Limitedの商標または登録商標です。
- Intel、Intel Coreは、米国および他の国々で登録されたIntel Corporationの商標です。
- Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。
- ASIOはSteinberg Media Technologies GmbHの商標です。
- その他記載されている会社名および製品名等は、各社の登録商標または商標です。

(C) 2018 Pioneer DJ株式会社 禁無断転載